

令和3年度

## 第3回胎内市社会教育委員会・公民館運営審議会会議記録

1 開会年月日 令和4年3月17日(木) 午後3時30分

2 開催場所 黒川庁舎 大会議室

3 出席者 13名(委員10名、事務局3名)

委員長 新村 勇一	副委員長 近 愛
委員 南波 正夫	委員 石山 浩
委員 金子 聡子	委員 瀧澤 貴子
委員 浮須 洋子	委員 田澤 充哉
委員 須貝 奈々	委員 羽田野 文子

事務局

生涯学習課長 佐藤 一孝	社会教育係長 横内 和幸
社会教育係主事 野内 隆也	

4 議事日程

- (1) 令和3年度社会教育関係団体事業費補助金の交付状況について
- (2) 令和4年度社会教育関係団体の認定更新状況について
  - ・更新状況
  - ・胎内市社会教育関係団体認定申請書(新規)
- (3) 令和4年度生涯学習課(社会教育係)事業計画(案)について
- (4) 令和4年度各種大会等について
- (5) その他
  - ・報告事項 ①施設の利用状況について
  - ②入学式・卒業式への参加について

5 審議の経過及び結果

議題

- (1) 令和3年度社会教育関係団体事業費補助金の交付状況について  
概要

○新村委員長 令和3年度社会教育関係団体事業費補助金の交付状況について、説明をお願いいたします。

○事務局 本案件は今年度の補助金の交付状況について報告するものです。公開非公開の採択をとりますので、公開に賛成の委員は挙手をお願いします。

○委員 (10名のうち9名挙手)

○事務局 ありがとうございます。賛成が多数でしたので、本案件を公開案件といたします。

それでは資料1をご覧ください。今年度の交付状況について報告いたします。

昨年6月の委員会で、ボーイスカウト中条第一団、胎内フォトクラブの2団体の申請について皆様から承認をいただきましたが、その後、他団体からの申請も無く、令和3年度については、この2団体からの申請となりました。2団体の申請内容についてですが、その後、変更申請もなく、ボーイスカウトは、総事業費 1,154,540 円のうち補助対象経費 274,860 円、補助金申請額が 100,000 円の申請でした。

また、胎内フォトクラブについては、総事業費が 242,279 円のうち補助対象経費が 95,198 円、補助金申請額が 47,000 円でした。それぞれ満額交付で承認いただき、合わせて 147,000 円を交付しています。今後、実績報告書を提出してもらい、内容確認後、補助金額を確定する予定となっています。

なお、来年度の予算につきましては、今年度と同額の 200,000 円となっております。以上で説明を終わります。

○新村委員長 こちらについて、皆様よろしいでしょうか。

○全委員 はい。

## (2) 令和4年度社会教育関係団体の認定更新状況について

○新村委員長 令和4年度社会教育関係団体の認定更新状況について、説明

をお願いします。

○事務局            令和4年度からの胎内市社会教育関係団体の認定は、2年ごとに更新しており、今回、令和4、5年度の認定の更新を行うものです。

また、後ほど審議していただきますが、新規の認定について行うものです。現在、令和2、3年度の認定団体数は 41 団体です。資料 2-1 ご覧ください。各団体に更新の案内をしたところ、37 団体より更新の申請がありました。詳しくは、後ほど担当より説明しますが、その前に公開か非公開の採択をとりますので、公開に賛成の委員は挙手をお願いします。

○委員                (全員挙手)

○事務局            ありがとうございます。皆様、賛成でしたので、本案件を公開案件とします。では、担当が説明します。

○事務局  
(担当者)            今回資料の説明にありますように、37 団体から申請がありました。一方、胎内メイトダンス、國風会、カラニーパッピーフラの3団体が高齢化による会員数の減少により、団体維持の困難、運営が難しくなったことなどから、申請を行うことができませんでした。また、将棋同好会につきましては、高齢化により会計事務を行える会員がいないので認定に必要な資料作成や条件を満たすことができませんでした。以上です。

○事務局            資料に記載のとおり、更新を申請している多くの団体で会員数が減少している状況です。

○新村委員長      こちらについて何か、ご質問はありませんか。

○新村委員長      では、無いようですので、次、お願いします。

○事務局            それでは、続きまして新規団体の認定ですが、これについては、個人的な情報も含まれておりますので、非公開ということにしたいと思いますが、よろしいでしょうか。

○委員 全員挙手(賛成)

(非公開)

○新村委員長 パステル和アートを新規に認定しても問題ないということでしょうか。

○事務局 はい。

○新村委員長 それでは、よろしくお願ひいたします。

### (3) 令和4年度生涯学習課社会教育係事業計画(案)について

○新村委員長 令和4年度生涯学習課社会教育係事業計画(案)について説明をお願いします。

○事務局 こちらにつきましても、また、公開非公開の採択をとりますので、公開に賛成の委員は挙手をお願いします。

○委員 全員挙手

○事務局 それでは公開とし、説明いたします。資料3の社会教育・公民館事業計画ですが、方針、重点事項と書いてありますが、この度は、ウイズコロナ、アフターコロナにおける公民館事業の取組について加えています。

まず、初めに「(1)会議及び研修」についてですが、社会教育委員会・公民館運営審議会の会議を6月、9月、3月の年3回行う予定です。次に、社会教育に関する県主催の研修会ですが、6月に長岡市で社会教育委員等研修会、11月に三条市で社会教育研究大会、10月に阿賀野市で下社連・下公連合同研修会があります。ここでは胎内市が発表することになっています。次に、公民館に関する研修等についてですが、7月に新潟市で県公民館大会、下越地区公民館職員研修会が6月、11月に行われる予定になっています。

続きまして、「(2)の芸術文化の振興」について、中条まつり民謡流し、黒川展覧会、市美術展覧会、ジュニア美術展覧会を予定しています。

次に、「(3)生涯各期にわたる学習機会の提供」の「①青少年教育」についてですが、新規事業として「こどもおかし塾」を計画しています。「わたしの主張大会」は、改修工事を予定している産業文化会館から黒川地区公民館へ、「成人式」は、ふれすぽ胎内に会場を変更して開催する予定です。他については例年通りの計画としています。

次に、「②成人教育」についてですが、「たいない日本語教室」が2年目に入ります。現在、中国、ベトナムから合わせて5人の外国の方が参加しています。他については例年通りの計画としています。

次に、「③高齢者教育」については、例年通り4地区の高齢者大学を開催する計画です。

次に、「④総合」ですが、ペアマッチ HAGOITA が2年目となります。今年度はコロナウイルスの感染拡大の影響もあったのか3組の参加という結果でした。来年度はもっと参加者を獲得できるよう取り組んでいきます。他については例年通りの計画としています。以上が令和4年度社会教育・公民館事業計画です。

○新村委員長 何か質問はありませんか。

○新村委員長 よろしいですか。では、次、お願いいたします。

○事務局 続いて、図書館の事業計画について説明します。図書館の方は、昨年同様の取組を継続する予定です。事業計画でイベント等ですが、春と秋のお話会は、読み聞かせボランティア団体の協力をいただいで実施します。ここ数年行っているのは、英語絵本の読み聞かせ会です。あとは例年行っています図書館クリスマス会、50冊読書運動です。図書館の計画については以上です。

○新村委員長 今、説明がありましたが、図書館の事業計画については、よろしいですか。ご質問、ご意見があればお聞きします。

○近副委員長 図書館のイベントは、夏休み工作教室とクリスマス会ですが、募

集定員数が少なく、募集期間も短い、そして、募集開始が平日の勤務時間中となっていて、仕事を休んで応募しなければならないという声がかつて数年、聞こえていて、そういう方法しかとれないのでしょうか。また、工作教室では、作り方の動画をホームページで公開するなど参加できなかった人も工作を作ることができるような工夫をしてみてもどうか。

50冊読書運動も一緒に、50冊になって行ってみると募集が終了していたということが何度かあったようです。50冊読書運動を知らない子どもたちが実は多いと思いますので、本に親しんでもらうために、もう一歩踏み込んでほしい。夏休み・冬休みに児童に配布している図書館だよりは効果的であると思います。それを読んで紹介されている本を読みたいと思う子がいます。自分で本を読もうと思うきっかけを作っているのです。単発の活動、事業をリンクさせて図書館を活用するという事で読書活動が浸透していく流れが良いと思います。

○事務局                    50冊運動は、市報、ホームページ、施設でのポスター掲示を行っていますが、市報やホームページでは直接、子どもたちの目に触れる機会が少ないので、今後、何か周知の方法をプラスしたいと思います。

次に工作教室の募集方法についてですが、抽選とした場合、応募者の方々に対し、抽選の公平性が見えないことから、こちらについても今後、例えば、土日申込受付開始など検討したいと考えています。

○副委員長                よろしくお願ひします。

○新村委員長             他にありませんか。

○事務局                    動画配信についてですが、工作教室の題材は、図書館には、こんな工作の本があるというPRも兼ねて、ほとんどが図書館の本を活用しています。このため、ネット上に出していくうえで、著作権等問題がなければいいのですが、その点について難しいと思っています。全くのオリジナル工作であれば可能です。申し訳ありません。

○新村委員長 他にございませんか。

○新村委員長 ないようですので、次に進みたいと思います。

#### (4) 令和4年度各種大会等について

○新村委員長 令和4年度各種大会等についてです。説明をお願いします。

○事務局 資料4「令和4年度活動予定について」ですが、先ほども少し触れましたが、「ア.社会教育関係」では、6/29(水)に社会教育委員等研修会が長岡市、中央公民館で、第22回新潟県社会教育研究大会が11/16(水)三条市中央公民館で開催されます。

次に、「イ.公民館関係」ですが、第72回新潟県公民館大会が7/22(金)に新潟市江南区文化会館で、下越地区社会教育研修会兼下越地区公民館職員研修が10/5(水)に阿賀野市ふれあい会館で開催されることになっています。

次に、「ウ.胎内市関係」では、社会教育委員・公民館運営審議会の会議が、6、9、3月に3回開催予定、わたしの主張大会が7/28(木)に黒川地区公民館で、成人のつどい2022が8/15(日)に、美術展覧会表彰式が10/29(土)に、どちらも、ぶれすぽ胎内で開催する予定となっています。あとは、「あづまろで〜」についてですが、年度が改まりましたら開催時期について皆様と決めたいと考えています。

そして、「エ.下越地区社会教育委員連絡協議会」ですが、代議員となっている委員長に参加をお願いしています。すでに日程について連絡があり、第1回が5/11(水)、第2回が9/2(金)、第3回が3/9(木)で新発田市生涯学習センターでの開催となっています。

ア、イの各研修会等については、例年、委員の皆様から3名ずつ参加をお願いしています。取り急ぎ今日決めなければならないのが、6/29(水)に開催される社会教育委員等研修会です。6月開催予定の第1回の会議時では、申し込みが間に合わないと思われるので、この場で取りまとめを行います。現時点で参加可能な方はいますでしょうか。

- 瀧澤委員 6/29、参加できます。
- 南波委員 私も 6/29、参加できます。
- 事務局 ありがとうございます。
- 新村委員長 私は、10/5 の研修会に代議員としても参加しなければいけませんので、こちらに参加します。
- 事務局 承知しました。

(5)その他

- 新村委員長 それでは、「その他」の報告事項について、「施設の利用状況について」と「入学式・卒業式への参加について」を併せて説明をお願いします。
- 事務局 資料5「施設利用の状況」ということで定期監査の資料を添付しています。11/30 現在での令和3年度見込みを出しております。入場者・利用者については、各施設、令和2年度には休館期間もありましたので、令和3年度は休んでない分が増える見込みとなっています。ただ、昆虫の家だけが△1,000 人の見込みとなっています。
- 次に、収入については、若干のマイナスとなる施設が多い見込みです。産業文化会館については、自主事業を行わなかったため、マイナスとなっています。施設の利用状況については以上です。
- 次に、入学式・卒業式への参加についてですが、いずれもコロナ禍での開催となるので、来賓は呼ばずに行う予定ですので、学校からの案内は来ないことを、ご承知ください。以上です。
- 新村委員長 本日の予定は以上です。何かありますでしょうか。
- 委員 なし



6 会議の公開・非公開の区分

「(2)令和4年度社会教育関係団体の認定更新状況について」の胎内市社会教育関係団体認定申請書(新規)のみ非公開

7 傍聴人の人数

なし

## 令和3年度社会教育関係団体事業費補助金申請額

No.	申請団体名	事業名	事業の内容	総事業費	補助 対象経費	補助金 申請額
						交付額
1	ボーイスカウト 中条第1団	スカウティング展開 事業	ボーイスカウト活動	1,154,540	274,860	100,000
						100,000
2	胎内フォトクラブ	文化芸術振興促進の 写真作品展示事業	市外において市の魅 力発信を写真展示に より実行	242,279	95,198	47,599
						47,000
計						147,599
						147,000

## 令和4-5年度 社会教育関係団体更新状況 (37団体)

## 文化団体 (32団体)

登録番号	団体名 (連合は※印)	補助金	活動内容	男	女	会員数	継続年数	代表者	会員数 増減
R4-1	奥山荘郷土研究会	無	研究機関誌の発行、地域郷土の研究	-	-	111	60	石川 久仁夫	△29
R4-2	胎内市 菊花同好会	無	菊づくり勉強会の開催	8	2	10	57	菅原 隆	0
R4-3	胎内短歌会	無	作歌技術の向上、学習し合い、親睦を深める	7	3	10	28	三宅 栄	△2
R4-4	胎内市民謡団体連絡協議会※	無	発表会の開催、中条大祭民謡流し	-	-	45	43	小林 修輔	2
R4-5	胎内市音楽協会		大人のピアノ講座指導、ボランティア演奏	1	7	8	38	若林 七郎	0
R4-6	胎内美術協会		美術協会展、鑑賞会、講演会の開催	22	18	40	33	高橋 雅男	△4
R4-7	中条ふれあいコーラス	無	コーラス練習を通じ市の文化活動の一助とする	8	22	30	33	斎藤 堅	0
R4-8	胎内芸能友の会※		民謡、民舞等の発表会、福祉施設慰問	5	12	17	28	木村 コナミ	△3
R4-9	越後の国中条 板額太鼓保存会		板額太鼓の響きを後世に伝承、イベント参加	10	18	28	41	小華和 靖	3
R4-10	中条カラオケ愛好会		カラオケ大会の開催、福祉施設慰問	32	18	50	22	五十嵐 光衛	△22
R4-11	全日本写真連盟中条支部		例会、支部撮影会、写真展の開催	12	0	12	40	野澤 和幸	△3
R4-12	女声コーラス・みずばしょう	無	コーラス発表、参加。施設への慰問、地域活動参加	0	10	10	13	杉山 貴久子	△5
R4-13	胎内市文芸愛好会		文芸たいないの発行、中学生の俳句講座の開催等	56	82	138	49	中倉 誠一	△1
R4-14	よさこい中条和組		各種催し物への参加、よさこいを通じた元気の発信	2	28	30	18	須貝 一枝	△4
R4-15	胎内おし花倶楽部		おし花の普及・教室	0	10	10	18	布川 和子	△5
R4-16	中藤会		書道の練習会及び研修会の開催	4	12	16	46	中倉 正任	△2
R4-17	胎内市華道会	無	いけ花の指導、生涯学習フェスティバルへの参加	0	11	11	38	齋藤 由美子	0
R4-18	中条會津八一会		遺墨作品展、ボランティアガイド養成など	41	9	50	16	丹呉 庸平	△1
R4-19	胎内市 小さな花野の花会		フラワーアレンジメント、花セラピー、花あしらい	-	20	20	10	山本 八重	△2
R4-20	胎内カラオケクラブ		カラオケ大会の開催、福祉施設慰問	28	7	35	12	大田 國雄	△12
R4-21	中条スポーツダンス愛好会		社交ダンス、ダンス技術の向上	5	11	16	19	藍原 正己	△2
R4-22	板額会		板額御前の伝承、イベント開催	10	13	23	20	渡辺 優紀	△40
R4-23	築地スポーツダンスサークル		社交ダンス	6	11	17	18	前田 幸江	△5
R4-24	川柳たいない		川柳の学習、研究及び普及活動	9	8	17	9	小島 薫	△3
R4-25	胎内検定実行委員会		検定事業を通じて胎内市の魅力を再認識、PRする	20	4	24	13	荒井 賢也	0
R4-26	NPO法人スポーツクラブたいない※	無	市民や会員に対して文化やスポーツ振興に関する事業	262	484	746	6	五十嵐 聖一	△47
R4-27	胎内市スポーツ協会※	無	体力向上とスポーツ精神の高揚を図る	-	-	428	15	五十嵐 聖一	△119
R4-28	ナレーイ・ア・アラ・オカ・マイル中条		フラダンス、介護施設の慰問	0	5	5	17	富樫 玲子	△2
R4-29	胎内フォトクラブ		写真撮影、作品展示会	13	4	17	5	井川 康徳	△1
R4-30	自然を楽しもう会		生活に役立つ学習会の開催	-	-	18	9	浮須 ひろみ	△1
R4-31	中条ハーモニカ教室		ハーモニカ教室	5	9	14	12	片野 義春	△1
R4-32	楽しい絵画教室		絵画制作、技術の向上と親睦	3	8	11	13	大滝 永子	△1

## 青少年育成団体 (5団体)

登録番号	団体名 (連合は※印)	補助金	活動内容	男	女	会員数	継続年数	代表者	前同比 (会員数)
R4-34	青少年育成胎内市民会議	無	青少年健全育成、親子体験活動、講演会の開催	39	7	46	15	佐藤 陽志	1
R4-35	胎内市 PTA 連絡協議会	無	各校PTA連携・推進、研修会の開催等	20	4	24	16	本間 幸	0
R4-36	日本ボーイスカウト中条第一団		野外活動等	37	3	40	44	柳沼 幸男	△4
R4-37	胎内市緑の少年団育成会	無	自然体験活動等	26	16	42	16	中澤 毅	4
R4-38	胎内市スポーツ少年団※	無	スポーツを通して青少年のこころとからだを育てる	-	-	520	15	阿部 文明	△42

## 胎内市社会教育関係団体の新規認定について

申請 1 件

No	団体名	代表者名	団体概要
1	パステル和アート	大平 清子	パステル画の向上と会員相互の親睦をはかる。

認定要件の可否（胎内市社会教育関係団体の認定に関する規定 第4条）

	認定要件項目	可否
①	団体構成員数が5人以上であり、かつ、責任者として成人者を含んでいること。	○
②	会則又は規約等を有すること。	○
③	団体意思を決定し、及び執行し、団体を代表する機構又は機関を有すること。	○
④	自ら経理し、監査する等の機構を有すること。	○
⑤	団体活動の本拠としての事務所を市内に有すること。	○
⑥	社会教育の振興に寄与するものと認められる団体であること。	○

令和4年度

社会教育・公民館事業計画（案）

図書館事業計画（案）



生涯学習マスコット

「マナビップ」

# 社会教育・公民館事業計画

## 1 方針

今日の社会では、科学技術の進歩、特に近年デジタル・ネットワークの技術は目覚ましい進歩を遂げ、私たちの生活に豊かさをもたらしています。その一方で、出生率の低下や都市部への人口流出などによる人口減少と少子高齢化、地球規模での環境問題、所得格差の拡大、非正規雇用労働者の増加、地域のつながりやコミュニティの希薄化など抱える課題は多様化・複雑化しており、その解決が求められています。

これらの課題を解決するため、社会教育及び公民館が中核的な役割を果たし、地域全体が連携・協働のもと、人材を活かしながら特色ある学習と体験機会を提供し、生涯学習をより一層推進することが必要であると考えています。

また、2年程前から新型コロナウイルス感染症のパンデミックにより、公民館の従来の対面集合型での活動が困難となり、その役割・活動方法などを見直す必要に迫られています。今後のウィズコロナ、アフターコロナ下における新たな運営方法、活動方法について工夫をこらし、様々な手法を模索しながら活動、取組を行っていかねばなりません。

このような状況であっても、令和元年度に新たに策定した胎内市教育振興基本計画（第2期計画）に基本として、社会教育施設等を利用する各世代と団体の学習活動、交流促進、情報提供の支援に努め、引き続き地域全体における総合力の向上を図り、生涯学び活躍できる環境づくり、人づくり・地域づくりに努め、循環型の生涯学習社会の形成を目指していきます。

## 2 重点事項

### (1) 生涯学習の振興

- ・市長部局や各種団体、地域と連携し、市民の社会参加を促す取り組みと自己実現に向けた支援を行い、循環型の生涯学習社会の形成を目指すとともに、新たな活動の拠点（新たな生涯学習施設）の整備について検討を重ねる。

### (2) 学校・家庭・地域の連携促進

- ・地域住民や保護者、学校関係者等が連携・協働し、地域全体で未来を担う子どもたちの教育が行えるよう支援するため、コミュニティスクールと地域学校協働本部が連動した取組を推進する。

### (3) ふるさと教育の推進

- ・ふるさとの自然や歴史、文化、環境等の学習資源を活用し、学校や地域での体験学習を通じて地域への理解を深め、地域社会における人材の育成・交流に努める。

### (4) 地域社会の確立

- ・地域の特性を活かした取組みや信頼関係を構築する取組みを支援し、地域コミュニ

ティの形成とリーダー養成に努める。

(5) 芸術文化の振興

- ・昨年度の「第75回新潟県美術展覧会」巡回展の開催により市内の芸術機運が盛り上がりを見せており、その勢いを止めることなく芸術の振興に努める。芸術文化の鑑賞と参加、創造の機会を提供し、芸術文化水準の向上を目指し、新たな芸術・文化資源の発掘と地域振興に寄与する取組を継続して行う。

(6) ウィズコロナ、アフターコロナにおける公民館活動の推進

- ・徹底した感染対策を行い公民館活動や取組が滞ることのないよう努める。

## 令和4年度社会教育・公民館事業

### (1) 会議及び研修

事業名	事業内容	期日	備考(会場等)
社会教育委員会 会議(10名)	社会教育に関する諸計画の立案、教育委員会の諮問に対する意見具申、研究調査を行う。	通年	年3回(6, 9, 3月)予定
社会教育委員及び 関係職員の研修	県・下越等の主催による研修会に参加し、委員や職員の資質向上を図る。	通年	<ul style="list-style-type: none"> <li>・社会教育委員等研修会 6/29(水)(長岡市)</li> <li>・第22回県社会教育研究大会 11/16(水)(三条市)</li> <li>・下社連・下公連合同研修会 10/5(水)(阿賀野市)</li> </ul>
公民館運営審議会委員 会議(10名)	公民館の運営、各事業企画実施について助言し、検討・審議をする。	通年	年3回(6, 9, 3月)予定
公民館運営審議会委員 及び関係職員の研修	県・下越等の主催による研修会に参加し、委員や職員の資質向上を図る。	通年	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第72回県公民館大会 7/22(金)(新潟市)</li> <li>・下越地区公民館職員研修会 6/3(金)(聖籠町) 11/25(金)(五泉市)</li> </ul>

### (2) 芸術文化の振興

事業名	事業内容	期日	対象	備考(会場等)
中条まつり民謡流し	中条まつりの前夜祭として各種団体から参加を募り、民謡流しを行う。	9/3(土)	一般	本町通り ※主管：中条まつり実行委員会
黒川展覧会	黒川地区の市民愛好家や各種施設に絵画・書道等の作品を募集し、一堂に展示する。	10/30(日)	一般	黒川地区公民館
胎内市美術展覧会	市内外から絵画・彫刻・書道等の作品を募集し、一堂に展示する。	10/29(土) ～ 11/1(火)	一般	ぶれすぽ胎内
ジュニア美術展覧会	市内の保育園・こども園、小・中学校の絵画・習字等の作品を一堂に展示する。	10/29(土) ～ 11/1(火)	園児 児童 生徒	ぶれすぽ胎内
公民館ギャラリー	公民館等の施設を利用し、創作活動をしている学習グループの成果の発表として展示コーナーを提供する。	通年	一般	中央公民館



(3) 生涯各期にわたる学習機会の提供

① 青少年教育

事業名	事業内容	期日	対象	備考(会場等)
わたしの主張大会	市内の中学校から選考された代表者による発表会。優秀者は市代表として三市北蒲原地区大会に出場する。	7/28(木)	中学生	産業文化会館
きのとマナビップ こども講座	夏休みの課題解決としての意味も含め、工作等を楽しみながら行うことにより生涯学習活動の理解を深める。	8月	小学生	乙地区交流施設
夏休み・キッズワーク ショップ	各種体験教室を開催し、夏休みの工作課題としても活かしてもらおう。 体験教室の講師は中央公民館で活動している団体の受講者をお願いすることにより、自らの学習成果の還元の良い機会にもつなげる。	8月	小学生	中央公民館
成人式 成人のつどい2022	市全体でお祝いし、新成人としての責任や自覚を促しふるさとを想う心を養う。	8/15(月)	新成人	ぶれすば胎内
こどもおかし塾	お菓子作りやケーキのデコレーションを楽しむと同時に、子ども同士が交流をはかる機会とする。	10月中旬	小学生	中央公民館
冬フェスタin中央公民館	手芸や工作等の体験を通して、生涯学習活動へのきっかけを作るとともに、子どもから大人まで楽しみながら交流する。	12/10(土)	一般	中央公民館
学校・家庭・地域の 連携促進事業	地域住民等の参画による「放課後子ども教室」「地域学校協働本部」の教育支援活動を実施する。	通年	小学生 中学生	◆放課後子ども教室： 胎内・きのと・築地 ・黒川小学校 ◆地域学校協働本部： 市内全小中学校
子ども会関係事業	安全共済会保険事務やラジオ体操等優良参加者表彰等を行うことで、子ども会活動を支援する。	通年	小学生	
緑の少年団関係事業	緑に恵まれた郷土の自然の中で、健康で心豊かな人間性の向上を図る。	通年	小学生 中学生	年10回程度予定

① 青少年教育 (続き)

事業名	事業内容	期日	対象	備考(会場等)
あいさつ運動	社会の連帯感、青少年の健全育成を目指して「あいさつ運動」を推進する。	通年	一般	市内小中高校

② 成人教育

事業名	事業内容	期日	対象	備考(会場等)
公民館コンサート (文月コンサート)	音楽団体や講座受講者の発表と特別演奏を楽しみながら交流する。	7/1(金)	一般	中央公民館
陶芸講座	市内外から参加者を募り、陶器の制作(成形・素焼・絵付・本焼)を行う。	春 5月～7月 秋 9月～11月 (全10回)	一般	陶芸研修所
陶芸講座作品展	陶芸講座で制作された作品を胎内市美術館に展示し、鑑賞機会を設け、陶芸に興味を持ってもらい芸術文化の向上を図る。	12月	一般	胎内市美術館
四季を楽しむ料理教室	一般市民を対象とし、身近な食材を生かして、四季を楽しめる料理、食事講座を開催する。	年2回	一般	築地農村環境改善センター
たいない日本語教室	日本語ボランティアを養成し、市在住の外国人住民に向け、日本語能力の向上のための教室を開催する。	5月～3月 (日曜日)	一般	中央公民館

③ 高齢者教育

事業名	事業内容	期日	対象	備考(会場等)
知新大学 (中条地区高齢者大学)	講演会、体験活動、移動学習会、文集の発行等	通年	高齢者	中央公民館 (全9回)
水ばしょう大学 (乙地区高齢者大学)	講演会、移動学習会等	通年	高齢者	乙地区交流施設 (全5回)
よつ葉大学 (築地地区高齢者大学)	講演会、移動学習会等	通年	高齢者	築地農村 環境改善センター (全5回)

③ 高齢者教育 (続き)

事業名	事業内容	期 日	対象	備考 (会場等)
ヤマボウシ大学 (黒川地区高齢者大学)	講演会、移動学習会 等	通年	高齢者	黒川地区公民館 (5回程度)
高齢者大学合同学習会	4地区(中条・乙・築地・黒川)の高齢者が一堂に集まり、学習活動を通して交流を深める。	8/18(木)	高齢者	ロイヤル胎内パークホテル

④ 総 合

事業名	事業内容	期 日	対象	備考 (会場等)
夏休み親子陶芸講座	夏休み期間限定の、小・中学生を交えた親子で参加の陶芸教室で親睦を図る。	7月下旬 ～ 8月下旬 (全4回)	小学生 中学生 保護者	陶芸研修所
生涯学習 フェスティバル事業	11月を「生涯学習強調月間」とし、様々な作品展や芸能、音楽発表等を行う。	10月下旬～ 12月上旬	一般	産業文化会館
フラワーアレンジメント教室	季節の行事をテーマにフラワーアレンジメントを体験する。	年3回	一般	乙地区交流施設ほか
ペアマッチHAGOITA	羽子板を通じて交流をはかると同時に昔の遊びを体験する機会とする。	1月中旬	一般	中央公民館
あづまろで～	胎内市社会教育認定団体の情報交換会を実施し、団体同士の横のつながりを作る。	年1回	一般	中央公民館 社会教育委員主催事業
親子そば打ち道場	そば打ちを体験しながら、親子で交流をはかると同時に、絆を再確認する機会とする。	1月下旬	一般	中央公民館
囲碁・将棋大会	市内外から参加者を募り、囲碁・将棋大会を開催する。	2/19(日)	一般	中央公民館
その他 マナビップ講座	地域や周囲の人材に講師を依頼し、大人が楽しめる講座を運営し、循環型の社会教育につなげる。	年3回 程度	一般	乙地区交流施設

④ 総合 (続き)

事業名	事業内容	期日	対象	備考(会場等)
おりがみ教室	おりがみを折ることで、脳の活性化を図り、参加者同士の交流を深める。	年3回	一般	築地農村環境改善センター
広域隣保活動事業	乙地区交流施設を拠点に各種事業を通じ、人権問題に関する啓発を総務課と連携して行う。	通年	小学生 中学生 一般	・地域交流事業 ・地域福祉事業 ・研究事業 等
自主グループ育成事業	団体・サークルの設立や活動の支援を行う。	通年	一般	
各種団体との連携事業	・胎内市文芸愛好会 ・奥山荘郷土研究会 ・胎内市PTA連絡協議会 ・青少年育成胎内市民会議 ・胎内市子どもを見守りタイ 等	通年	一般	・中学生俳句講座 ・青少年健全育成講演会等

# 胎内市図書館事業計画

## 1. 方針

近年、市民の生涯学習に対する意欲はますます高まり、図書館においても、多様なニーズが求められている。これらのニーズに図書館の使命に沿って、幼児から高齢者まで生涯にわたる学習を積極的に支援するため、図書等の資料の充実を図り、よりよい図書館サービスに努める。

また、胎内市子ども読書活動推進計画に基づき、家庭・学校・地域等を通じた社会全体での推進に努める。

## 2. 重点事項

### (1) 図書館の利用者サービスの向上

- ・図書館の管理運営を電算化したことにより、使いやすい図書館を目指し、利用者のサービス向上に努める。
- ・生涯各期にわたる学習意欲に応えるため、蔵書の収集・情報管理を推進するとともに、広範な読書相談やレファレンスサービスに対応する体制の確立に努める。
- ・郷土資料のうち、特に胎内市関連資料については整備し、市民へのわかりやすい情報提供の場を設ける。
- ・当館に所蔵しない資料については、他館との相互貸借により、利用者の希望に沿えるよう努める。
- ・幼児、児童においては図書の利用方法や読書の楽しさに触れてもらうよう事業の推進を図る。
- ・広域利用（新発田市立図書館、聖籠町立図書館、新潟市立図書館）について周知に努める。

### (2) 図書館資料の充実

- ・一般図書の充実を図り、併せて学術書を含む基本文献・郷土資料・特色ある資料等について計画的に購入する。
- ・よい絵本、よい児童書とよばれる児童図書の充実を図る。

### (3) 胎内市子ども読書活動推進計画の取組・推進

- ・胎内市子ども読書推進計画及び実施計画に基づき、関係機関、民間団体、事業者等が相互に連携・協力した取組を推進する。

### (4) 各学校との連携

- ・図書館に有資格者の巡回司書を配置し、各小中学校図書館担当と連携を図り、子どもたちから本と親しみやすい環境をつくる。

- ・学校の要請に応じて読み聞かせの実施、団体貸出の実施、中学生の体験学習の受入等、子どもたちの読書活動を支援するため学校と連携を図る。また、必要に応じ担当者会議を実施する。
- ・小・中学校を対象に、学級文庫に図書館で選んだ図書を置き、定期的に交換するなどして利用の拡大を図る。

(5) 講座・事業の充実

日頃、利用しない市民の利用拡大を図る。

(6) ボランティアとの連携

- ・各小中学校のボランティアと連携を図り、子どもたちの読書推進を図るとともに、ボランティアの向上のための便宜を図る。また、図書館ボランティアを育成できるよう努める。

## 令和4年度図書館事業計画

事業名	事業内容	期 日	対象	備考 (会場等)
図書館の開館	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 休館日を除く火曜日から金曜日までの開館時間を午前9時から午後7時までとする。</li> <li>・ 土、日の開館。ただし、土曜日のみ月末と重なった場合は休館とする。</li> <li>・ 土、日、月曜日の開館時間は、午前9時から午後5時までとする。</li> </ul>	通年	一般	図書館
図書館協議会の開催	図書館協議会委員による会議を開催する。	年1回	一般	
胎内市子ども読書活動の推進	胎内市子ども読書推進計画に基づく取組を継続しつつ、次期計画の策定の準備をする。	通年	概ね18歳までの子ども	
出張 絵本読み聞かせ・お話の会	読み聞かせを通して本への興味を持たせるため、各小学校等に出向いての絵本や紙芝居の読み聞かせ会を行う。	通年	小学生	各小学校 等
学校読書活動等への支援	学校の授業等で活用する資料の団体貸出。	通年	小学生 中学生	各小中学校
児童向けのパンフレット発行	児童向けの広報誌の発行で図書の紹介や読書の推進を図る。	通年	小学生	年2回(夏・冬休み) 市内小学校全児童に配布
職場体験学習の受入	中学生の職場体験学習の受入。	通年	中学生	図書館
おはなし会	絵本の読み聞かせ、手遊び、工作教室 等	春・秋の読書週間	親子・小学生	図書館
夏休みチャレンジ工作教室	図書を利用したの、工作・手芸教室を開催する。	夏休み	小学生	図書館
英語絵本の読み聞かせ会	英語絵本の読み聞かせを通し、英語に親しんでもらう機会を設ける。	夏休み	小学生	図書館
夏休みイベント	本を利用しゲーム感覚で読書の推進を図る。	夏休み	小学生	図書館
としょかんクリスマス会	クリスマス絵本等の読み聞かせを楽しみ、親子で簡単な工作やゲームをして楽しむ。	12/3(土)	親子・小学生	図書館
50冊読書運動	図書館等から50冊以上本を借りて読んだ子どもに認定証と記念品を交付する。	3月募集 4月交付	幼児・小学生	図書館

## 令和4年度活動予定について

## ア. 社会教育関係

事業名	期日	開催地	備考
社会教育委員等研修会	R4. 6.29(水)	長岡市 中央公民館	3名
第22回 新潟県社会教育研究大会	R4.11.16(水)	三条市 中央公民館	3名

## イ. 公民館関係

事業名	期日	開催地	備考
第72回 新潟県公民館大会	R4. 7.22(金)	新潟市 江南区文化会館	3名
下越地区社会教育研修会 兼 下越地区公民館職員 研修会	R4.10. 5(水)	阿賀野市 ふれあい会館	3名

## ウ. 胎内市関係

事業名	期日	開催地	備考
社教委・公運審の会議 (第1回)	R4.6月中旬	黒川庁舎	
わたしの主張大会	R4. 7.28(木)	黒川地区公民館(仮)	
成人のつどい 2022 (成人式)	R4. 8.15(日)	ふれすぽ胎内	
社教委・公運審の会議 (第2回)	R4.9月中旬	黒川庁舎	
胎内市美術展覧会表彰式	R4.10.29(土)	ふれすぽ胎内	
社教委・公運審の会議 (第3回)	R5.3月中旬	黒川庁舎	
あづまるで～	未定	中央公民館	

## エ. 下越地区社会教育委員連絡協議会

事業名	期日	開催地	備考
代議員会	R4. 5.11(水) R4. 9. 2(金) R5. 3. 9(木)	新発田市 生涯学習センター	



## 施設利用の状況

課(局)名 生涯学習課

令和3年11月30日現在(単位:千円)

施設名	設置条例 (設置目的)	令和元年度		令和2年度		令和3年度見込み		増減比(前年度比)			今後の方針		
		利用数(人)	収入額	支出額	利用数(人)	収入額	支出額	利用数(人)	収入額	支出額			
中央公民館	胎内市公民館条例	20,611	411	8,389	13,187	358	15,928	409	2,741	51	9,623	52	感染対策を行いつつ 利用人数の回復に努 める。
黒川地区公民館	胎内市公民館条例	10,277	151	8,596	6,191	149	7,130	114	939	△ 35	11,939	△ 835	感染対策を行いつつ 利用人数の回復に努 める。
きのと交流館	乙地域交流施設条例	8,790	54	4,836	5,358	29	8,073	53	2,715	24	5,781	△ 3	感染対策を行いつつ 利用人数の回復に努 める。
緑地農村環境改善センター	緑地農村環境改善センター条例	6,660	15	12,053	3,924	25	7,108	1	3,184	△ 24	13,954	△ 22,219	感染対策を行いつつ 利用人数の回復に努 める。
胎内市図書館	胎内市図書館設置条例	17,960	109	20,264	15,743	96	17,004	27	1,261	△ 69	23,682	△ 928	感染対策を行いつつ 利用人数の回復に努 める。
陶芸研修所	陶芸研修所条例	1,202	764	2,374	223	194	597	508	374	314	2,424	816	感染対策を行いつつ 利用人数の回復に努 める。
胎内市美術館	胎内市芸術文化施設条例	6,221	670	7,467	8,000	1,400	8,000	750	0	△ 650	9,044	1,144	現状維持
産業文化会館	胎内市産業文化会館条例	71,108	6,245	63,405	25,560	2,450	26,556	1,442	996	△ 1,008	149,859	26,798	施設利用を増やすよ うに努める。
胎内自然天文館	胎内市文化教育交流促進施設条例	6,816	1,631	11,752	3,998	1,005	6,589	1,666	2,591	661	10,838	△ 662	PRの強化、学校との 連携などで利用者増 を図る。
胎内昆虫の家	胎内昆虫の家条例	17,956	6,447	10,159	20,589	7,176	19,589	6,883	△ 1,000	△ 293	24,720	14,960	PRの強化、学校との 連携などで利用者増 を図る。
胎内クレーン トーン博士の館	胎内市粘土・鉱物体 験資料館及び陶芸体 験館条例	2,600	1,197	6,532	2,357	1,015	2,920	1,330	563	315	11,297	4,958	R1年度より開館日短 縮。PRの強化、優待 利用等により利用者 増加を図る。